



PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

This is to certify that the annexed is a true copy
of the following application as filed with this Office.

Date of Application : December 7, 2000

RECEIVED

MAR 13 2002

Technology Center 2100

Application Number : Japanese Patent Application
No. 2000-373436

Applicant(s) : Holonet, INC.

Certified on September 21, 2001

Commissioner,
Patent Office

Kozo OIKAWA (Sealed)

Certification No. 2001-3087505



本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

Tsему TAKASE
1200-0101P
09/886,380
June 22, 2001
BSKB, LLP
(1703) 205-8000
1 of 2

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年12月 7日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-373436

出 願 人

Applicant(s):

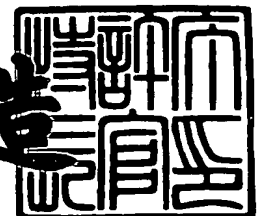
ホロネット株式会社

RECEIVED
MAR 13 2002
Technology Center 2100

2001年 9月21日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3087505

【書類名】 特許願

【整理番号】 P120623

【提出日】 平成12年12月 7日

【あて先】 特許庁長官 及川 耕造 殿

【国際特許分類】 A61B 1/00

【発明の名称】 病気治療管理システム

【請求項の数】 13

【発明者】

【住所又は居所】 東京都中央区佃二丁目2番10-411

【氏名】 高瀬 勇

【特許出願人】

【識別番号】 598022864

【氏名又は名称】 ホロネット株式会社

【代理人】

【識別番号】 100072051

【弁理士】

【氏名又は名称】 杉村 興作

【選任した代理人】

【識別番号】 100100125

【弁理士】

【氏名又は名称】 高見 和明

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 074997

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【書類名】 明細書

【発明の名称】 病気治療管理システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 医師側ホストコンピュータと患者側コンピュータとを有する病気治療管理システムであって、

前記医師側ホストコンピュータは、少なくとも、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記録する記録手段と、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

前記治療指示情報を前記患者側コンピュータに送信するための送信手段と、

患者側コンピュータから送信される患者結果報告情報を受信するための受信手段と、

前記患者結果報告情報を表示する表示手段と、

前記患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、

患者の過去の病歴情報を記憶する記憶手段と、

患者の過去の患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、

新たな治療指示情報を記憶する記憶手段と、

新たな治療指示情報を前記患者側コンピュータに送信するための送信手段とを
具え、

前記患者側コンピュータは、少なくとも、

前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、
医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、
医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、
その記録した内容を記憶する記憶手段と、
測定した治療データを記録する記録手段と
測定した治療データを表示する表示手段と、
測定した治療データを記憶する記憶手段と、
上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信する
ための送信手段と
を具えたことを特徴とする病気治療管理システム。

【請求項2】 医師側ホストコンピュータと患者側携帯端末器とを有する病気治療管理システムであって、

前記医師側ホストコンピュータは、少なくとも、
患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記録する記録手段と、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

前記治療指示情報を患者側携帯端末器に送信するための送信手段と、
患者側から送信される患者結果報告情報を受信するための受信手段と、
前記患者結果報告情報を表示する表示手段と、
前記患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、
患者の過去の病歴情報を記憶する記憶手段と、
患者の過去の患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、
新たな治療指示情報を記憶する記憶手段と、
新たな治療指示情報を前記患者側携帯端末器に送信するための送信手段とを具え、

前記患者側携帯端末器は、少なくとも、

前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、

医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、

その記録した内容を記憶する記憶手段と、

測定した治療データを記録する記録手段と、

測定した治療データを表示する表示手段と、

測定した治療データを記憶する記憶手段と、

上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段と

を具えたことを特徴とする病気治療管理システム。

【請求項3】 医師側ホストコンピュータと患者側携帯電話器とを有する病気治療管理システムであって、

前記医師側ホストコンピュータは、少なくとも、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記録する記録手段と、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

前記治療指示情報を患者側携帯電話器に送信するための送信手段と、

患者側から送信される患者結果報告情報を受信するための受信手段と、

前記患者結果報告情報を表示する表示手段と、

前記患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、

患者の過去の病歴情報を記憶する記憶手段と、
患者の過去の患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、
新たな治療指示情報を記憶する記憶手段と、
新たな治療指示情報を前記患者側携帯電話器に送信するための送信手段とを具え、

前記患者側携帯電話器は、少なくとも、
前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、
受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、
受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、
医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、
医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、
その記録した内容を記憶する記憶手段と、
測定した治療データを記録する記録手段と、
測定した治療データを表示する表示手段と、
測定した治療データを記憶する記憶手段と、
上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段と

を具えたことを特徴とする病気治療管理システム。

【請求項4】 医師側ホストコンピュータと患者側コンピュータとを有する病気治療管理システムであって、

前記医師側ホストコンピュータは、少なくとも、
患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、
患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記録する記録手段と、

患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

前記治療指示情報を前記患者側コンピュータに送信するための送信手段と、

患者側から送信される患者結果報告情報を受信するための受信手段と、

前記患者結果報告情報を表示する表示手段と、

前記患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、

患者の過去の病歴情報を記憶する記憶手段と、

患者の過去の患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、

新たな治療指示情報を記憶する記憶手段と、

新たな治療指示情報を前記患者側コンピュータに送信するための送信手段とを
具え、

前記患者側コンピュータは、少なくとも、

前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、

医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、

その記録した内容を記憶する記憶手段と、

食事の時間を表示する表示手段と、

食事の時間を設定する設定手段と、

設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、

設定した食事の時間を報知する報知手段と、

設定した食事時間を変更する変更手段と、

その変更した食事時間を表示する表示手段と、

その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、

食事の摂取単位を表示する表示手段と、
食事の摂取単位を設定する設定手段と、
設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、
血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、
測定した血糖値を記録する記録手段と、
記録した血糖値を表示する表示手段と、
記録した血糖値を記憶する記憶手段と、
運動量を表示する表示手段と、
実際に行った運動量を記録する記録手段と、
その記録を記憶する記憶手段と、
上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信する
ための送信手段と
を具えたことを特徴とする病気治療管理システム。
【請求項 5】 前記請求項 2 記載の病気治療管理システムにおいて、
前記患者側携帯端末器は、少なくとも、
前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療デー
タ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と
受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記
憶する記憶手段と、
受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表
示する表示手段と、
医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、
医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、
医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、
その記録した内容を記憶する記憶手段と、
食事の時間を表示する表示手段と、
食事の時間を設定する設定手段と、

設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、
設定した食事の時間を報知する報知手段と、
設定した食事時間を変更する変更手段と、
その変更した食事時間を表示する表示手段と、
その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、
食事の摂取単位を表示する表示手段と、
食事の摂取単位を設定する設定手段と、
設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、
血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、
測定した血糖値を記録する記録手段と、
記録した血糖値を表示する表示手段と、
記録した血糖値を記憶する記憶手段と、
運動量を表示する表示手段と、
実際に行った運動量を記録する記録手段と、
その記録を記憶する記憶手段と、

上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信する
ための送信手段と

を具えたことを特徴とする病気治療管理システム。

【請求項 6】 前記請求項 3 記載の病気治療管理システムにおいて、

前記患者側携帯電話器は、少なくとも、

前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、
医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、
その記録した内容を記憶する記憶手段と、
食事の時間を表示する表示手段と、
食事の時間を設定する設定手段と、
設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、
設定した食事の時間を報知する報知手段と、
設定した食事時間を変更する変更手段と、
その変更した食事時間を表示する表示手段と、
その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、
食事の摂取単位を表示する表示手段と、
食事の摂取単位を設定する設定手段と、
設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、
血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、
測定した血糖値を記録する記録手段と、
記録した血糖値を表示する表示手段と、
記録した血糖値を記憶する記憶手段と、
運動量を表示する表示手段と、
実際に行った運動量を記録する記録手段と、
その記録を記憶する記憶手段と、
上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信する
ための送信手段と
を具えたことを特徴とする病気治療管理システム。
【請求項 7】 前記請求項 2 記載の病気治療管理システムにおいて、
前記患者側携帯端末器は、少なくとも、
前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療デー
タ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、

医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、

その記録した内容を記憶する記憶手段と、

食事の時間を表示する表示手段と、

食事の時間を設定する設定手段と、

設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、

設定した食事の時間を報知する報知手段と、

設定した食事時間を変更する変更手段と、

その変更した食事時間を表示する表示手段と、

その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、

食事の摂取単位を表示する表示手段と、

食事の摂取単位を設定する設定手段と、

設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、

血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、

血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、

血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、

測定した血糖値を記録する記録手段と、

記録した血糖値を表示する表示手段と、

記録した血糖値を記憶する記憶手段と、

インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、

インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、

インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、

インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、

インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、

インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、

運動量を表示する表示手段と、

実際に行った運動量を記録する記録手段と、

その記録を記憶する記憶手段と、

上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信する
ための送信手段と

を具えたことを特徴とする病気治療管理システム。

【請求項 8】 前記請求項 3 記載の病気治療管理システムにおいて、

前記患者側携帯電話器は、少なくとも、

前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療デー
タ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記
憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表
示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、

医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、

その記録した内容を記憶する記憶手段と、

食事の時間を表示する表示手段と、

食事の時間を設定する設定手段と、

設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、

設定した食事の時間を報知する報知手段と、

設定した食事時間を変更する変更手段と、

その変更した食事時間を表示する表示手段と、

その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、

食事の摂取単位を表示する表示手段と、

食事の摂取単位を設定する設定手段と、

設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、

血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、
血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、
測定した血糖値を記録する記録手段と、
記録した血糖値を表示する表示手段と、
記録した血糖値を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、
インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、
インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、
インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、
インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、
運動量を表示する表示手段と、
実際に行った運動量を記録する記録手段と、
その記録を記憶する記憶手段と、

上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信する
ための送信手段と

を具えたことを特徴とする病気治療管理システム。

【請求項 9】 患者側コンピュータであって、

該患者側コンピュータは、少なくとも、

前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、

医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、

その記録した内容を記憶する記憶手段と、
食事の時間を表示する表示手段と、
食事の時間を設定する設定手段と、
設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、
設定した食事の時間を報知する報知手段と、
設定した食事時間を変更する変更手段と、
その変更した食事時間を表示する表示手段と、
その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、
食事の摂取単位を表示する表示手段と、
食事の摂取単位を設定する設定手段と、
設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、
血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、
測定した血糖値を記録する記録手段と、
記録した血糖値を表示する表示手段と、
記録した血糖値を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、
インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、
インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、
インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、
インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、
運動量を表示する表示手段と、
実際に行った運動量を記録する記録手段と、
その記録を記憶する記憶手段と、
上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信する
ための送信手段と
を具えたことを特徴とする患者側コンピュータ。

【請求項10】 患者側携帯端末器であって、

該患者側携帯端末器は、少なくとも、

医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、
医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、

医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、

その記録した内容を記憶する記憶手段と、

食事の時間を表示する表示手段と、

食事の時間を設定する設定手段と、

設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、

設定した食事の時間を報知する報知手段と、

設定した食事時間を変更する変更手段と、

その変更した食事時間を表示する表示手段と、

その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、

食事の摂取単位を表示する表示手段と、

食事の摂取単位を設定する設定手段と、

設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、

血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、

血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、

血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、

測定した血糖値を記録する記録手段と、

記録した血糖値を表示する表示手段と、

記録した血糖値を記憶する記憶手段と、

インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、

インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、
インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、
インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、
インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、
運動量を表示する表示手段と、

実際に行った運動量を記録する記録手段と、
その記録を記憶する記憶手段と、

上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする患者用携帯端末器。

【請求項 11】 患者側携帯電話器であって、

該患者側携帯電話器は、少なくとも、

前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、

医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、

その記録した内容を記憶する記憶手段と、

食事の時間を表示する表示手段と、

食事の時間を設定する設定手段と、

設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、

設定した食事の時間を報知する報知手段と、

設定した食事時間を変更する変更手段と、

その変更した食事時間を表示する表示手段と、

その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、

食事の摂取単位を表示する表示手段と、
食事の摂取単位を設定する設定手段と、
設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、
血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、
測定した血糖値を記録する記録手段と、
記録した血糖値を表示する表示手段と、
記録した血糖値を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、
インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、
インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、
インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、
インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、
運動量を表示する表示手段と、
実際に行った運動量を記録する記録手段と、
その記録を記憶する記憶手段と、

上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信する
ための送信手段と

を具備したことを特徴とする患者側携帯電話器。

【請求項 12】 糖尿病患者用携帯端末器であって、

該糖尿病患者用携帯端末器は、少なくとも、

医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、
医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記
憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表
示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、
医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、
医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、
その記録した内容を記憶する記憶手段と、
食事の時間を表示する表示手段と、
食事の時間を設定する設定手段と、
設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、
設定した食事の時間を報知する報知手段と、
設定した食事時間を変更する変更手段と、
その変更した食事時間を表示する表示手段と、
その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、
食事の摂取単位を表示する表示手段と、
食事の摂取単位を設定する設定手段と、
設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、
血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、
血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、
測定した血糖値を記録する記録手段と、
記録した血糖値を表示する表示手段と、
記録した血糖値を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、
インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、
インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、
インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、
インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、
インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、
運動量を表示する表示手段と、
実際に行った運動量を記録する記録手段と、
その記録を記憶する記憶手段と、

上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする糖尿病患者用携帯端末器。

【請求項 13】 糖尿病患者用携帯電話器であって、

該糖尿病患者用携帯電話器は、少なくとも、

医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、

医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、

医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、

その記録した内容を記憶する記憶手段と、

食事の時間を表示する表示手段と、

食事の時間を設定する設定手段と、

設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、

設定した食事の時間を報知する報知手段と、

設定した食事時間を変更する変更手段と、

その変更した食事時間を表示する表示手段と、

その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、

食事の摂取単位を表示する表示手段と、

食事の摂取単位を設定する設定手段と、

設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、

血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、

血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、

血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、

測定した血糖値を記録する記録手段と、

記録した血糖値を表示する表示手段と、

記録した血糖値を記憶する記憶手段と、

インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、

インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、

インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、

インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、

インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、

インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、

運動量を表示する表示手段と、

実際に行った運動量を記録する記録手段と、

その記録を記憶する記憶手段と、

上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする糖尿病患者用携帯電話器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、医師が患者を診察し、処方、指導するための、また患者は医師の処方、指導を実行し、報告するための、患者側コンピュータを用いた病気治療管理システムに関するものである。

本発明は、特に患者側携帯端末器を用いた病気治療管理システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】

今日、日本人の高齢化や食生活の変化による生活習慣病の増加によって、長期の加療を必要とする病人が増えている。そのため医師は、長期にわたって患者を診察し、生活全般にかかわる処方や指導をしなければならない。

また、医師側では、患者に関する診察データ、投薬の履歴や治療の経過などをコンピュータを用いてデータを整理するようになっている。

他方、患者側においても、各種の機器を利用することにより、在宅のまま、健康状態の管理及びチェックを行い、投薬量の調整、食事内容やカロリーの算出、

運動量の調整などが行なうようにすることが提案されている。

このような状況の中で、医師と患者がそれぞれに保有する情報量は増大する傾向にあるが、それらの情報の交換や、医師から患者への処方や指導の伝達は、実際には、患者の診察時に、口頭で簡単に済ませるか或いは簡単なメモによる場合が多い。

【 0 0 0 3 】

また、糖尿病は、現在、把握されているだけで、日本で 7 0 0 万人以上の患者がおり、潜在的な患者は、その 2、3 倍とも言われている。糖尿病の恐しさは、自覚症状がないこと、さらには一度かかると一生付き合いはねばならず、その治療には、所定の処置を患者が根気強く継続することが必要とされている。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

本発明は、医師と患者間の情報の交換、即ち、医師から患者への処方や指導、及び患者から医師への情報の伝達をコンピュータ、特に端末器、更には、携帯端末器を媒介にすることによりより正確に且つ効果的に行うとするものである。

これにより、医師は患者の状態を的確に把握し、また患者は医師からの処方や指導を正確に把握することによって、その実行を正確且つ容易にすることができる。

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

本発明は、医師側のコンピュータとネットワークで接続できるコンピュータ、特に携帯端末器を患者側が持つことにより、医師からの処方や指導を、コンピュータ、携帯端末器によって患者が受けて、それを実行し、さらにその実行の経過や結果を、コンピュータ、特に携帯端末器、携帯電話器を用いて医師に報告するという、コンピュータ、特に携帯端末器、携帯電話器を媒介にした病気治療管理システムに関するものである。

【 0 0 0 6 】

以下に、本発明を詳細に説明する。

医師は、患者を診察して、患者に必要な処置、薬の種類と量、食事内容とカロ

リー値、体力回復のための運動方法、管理スケジュールや生活上の注意事項、検査項目とその方法などの処方や指導内容をホストコンピュータに記憶させ、その治療指示情報を患者側のコンピュータ、特に携帯端末器、携帯電話器に送信する。

患者は、コンピュータ、特に携帯端末器、携帯電話器で受信したそれらの処方や指導についての治療指示情報を閲覧し、それに従って必要な処置、服薬、食事、運動、検査などを実行し、さらにその経過や結果などの患者結果報告情報をコンピュータ、携帯端末器、携帯電話器に記録する。

【0007】

患者側は、コンピュータ、携帯端末器、携帯電話器に記録した経過や結果についての患者結果報告情報をネットワークに接続して医師側のホストコンピュータに送信したり、或いは診察を受けるときに、特に携帯端末器、携帯電話器を持参して、医師側のホストコンピュータに患者結果報告情報を伝送する。

【0008】

医師は、ホストコンピュータに記録されたデータに基づき、さらに又在宅治療時の全データを参考にして、患者の状態を把握して、患者に適切な処置、アドバイスを与え、また再診時の参考資料にすることができる。

【0009】

以下に、本発明を詳細に説明する。

医師は、患者を診察して、患者に必要な処置、薬の種類と量、食事内容とカロリー値、体力回復のための運動方法、管理スケジュールや生活上の注意事項、検査項目とその方法などの処方や指導内容をホストコンピュータに記憶させ、その治療指示情報を患者側のコンピュータ、特に携帯端末器に伝送する。

患者は、コンピュータ、特に携帯端末器、携帯電話器で受信したそれらの処方や指導についての治療指示情報を閲覧し、それに従って必要な処置、服薬、食事、運動、検査などを実行し、さらにその経過や結果などの患者結果報告情報をコンピュータ、携帯端末器に記録する。

【0010】

患者側は、コンピュータ、携帯端末器、携帯電話器に記録した経過や結果につ

ての患者結果報告情報をネットワークに接続して医師側のホストコンピュータに送信したり、或いは診察を受けるときに、特に携帯端末器、携帯電話器を持参して、医師側のホストコンピュータに患者結果報告情報を伝送する。

【0011】

医師は、患者側からホストコンピュータに伝送された治療結果報告のデータに基づき、患者の状態を正確に把握して、患者に以後の適切な処置、アドバイスを与え、また再診時の参考資料にすることができる。

【0012】

本発明は、医師側ホストコンピュータと患者側コンピュータとを有する病気治療管理システムであって、前記医師側ホストコンピュータは、少なくとも、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記録する記録手段と、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、前記治療指示情報を前記患者側コンピュータに送信するための送信手段と、患者側コンピュータから送信される患者結果報告情報を受信するための受信手段と、前記患者結果報告情報を表示する表示手段と、前記患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、患者の過去の病歴情報を記憶する記憶手段と、患者の過去の患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、新たな治療指示情報を記憶する記憶手段と、新たな治療指示情報を前記患者側コンピュータに送信するための送信手段とを具え、前記患者側コンピュータは、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、測定した治療データを記録する記録手段と測定した治療データを表示する表示手段と、測定した治療データを記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報

を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 1 3 】

本発明は、医師側ホストコンピュータと患者側携帯端末器とを有する病気治療管理システムであって、前記医師側ホストコンピュータは、少なくとも、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記録する記録手段と、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、前記治療指示情報を患者側携帯端末器に送信するための送信手段と、患者側から送信される患者結果報告情報を受信するための受信手段と、前記患者結果報告情報を表示する表示手段と、前記患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、患者の過去の病歴情報を記憶する記憶手段と、患者の過去の患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、新たな治療指示情報を記憶する記憶手段と、新たな治療指示情報を前記患者側携帯端末器に送信するための送信手段とを具え、前記患者側携帯端末器は、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、測定した治療データを記録する記録手段と、測定した治療データを表示する表示手段と、測定した治療データを記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

本発明は、医師側ホストコンピュータと患者側携帯電話器とを有する病気治療管理システムであって、前記医師側ホストコンピュータは、少なくとも、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と

、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記録する記録手段と、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、前記治療指示情報を患者側携帯電話器に送信するための送信手段と、患者側から送信される患者結果報告情報を受信するための受信手段と、前記患者結果報告情報を表示する表示手段と、前記患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、患者の過去の病歴情報を記憶する記憶手段と、患者の過去の患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、新たな治療指示情報を記憶する記憶手段と、新たな治療指示情報を前記患者側携帯電話器に送信するための送信手段とを具え、前記患者側携帯電話器は、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、測定した治療データを記録する記録手段と、測定した治療データを表示する表示手段と、測定した治療データを記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

本発明は、医師側ホストコンピュータと患者側コンピュータとを有する病気治療管理システムであって、前記医師側ホストコンピュータは、少なくとも、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記録する記録手段と、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、前記治療指示情報を前記患者側コンピュータに送信するための送信手段と、患者側から送信される患者結果報告情報を受信するための受信手段と、前記患者結果報告情報を表示する表示手段と、前記患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、患者の過去の病歴情報を記憶する記憶手段と、患者の過去

の患者結果報告情報を記憶する記憶手段と、新たな治療指示情報を記憶する記憶手段と、新たな治療指示情報を前記患者側コンピュータに送信するための送信手段とを具え、前記患者側コンピュータは、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

本発明は、病気治療管理システムにおいて、前記患者側携帯端末器は、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段

と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 1 7 】

本発明は、病気治療管理システムにおいて、前記患者側携帯電話器は、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と

、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【0018】

本発明は、病気治療管理システムにおいて、患者側携帯端末器は、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報

告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 1 9 】

本発明は、病気治療管理システムにおいて、患者側携帯電話器は、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

本発明は、患者側コンピュータであって、該患者側コンピュータは、少なくと

も、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、

受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【0021】

本発明は、患者側携帯端末器であって、該患者側携帯端末器は、少なくとも、医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示

手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

本発明は、患者側携帯電話器であって、該患者側携帯電話器は、少なくとも、前記医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設

定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【0023】

本発明は、糖尿病患者用携帯端末器であって、該糖尿病患者用携帯端末器は、少なくとも、医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した

食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を表示する表示手段と、インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【 0 0 2 4 】

本発明は、糖尿病患者用携帯電話器であって、該糖尿病患者用携帯電話器は、少なくとも、医師側ホストコンピュータから送信される、患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を受信する受信手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を記憶する記憶手段と、受信した患者の名前、患者の治療データ、医師の指示を含む治療指示情報を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を表示する表示手段と、医師の指示に従って患者の取るべき行動を報知する報知手段と、医師の指示に従って患者の取った行動を記録する記録手段と、その記録した内容を記憶する記憶手段と、食事の時間を表示する表示手段と、食事の時間を設定する設定手段と、設定した食事の時間を記憶する記憶手段と、設定した食事の時間を報知する報知手段と、設定した食事時間を変更する変更手段と、その変更した食事時間を表示する表示手段と、その変更した食事時間を記憶する記憶手段と、食事の摂取単位を表示する表示手段と、食事の摂取単位を設定する設定手段と、設定した食事の摂取単位を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を表示する表示手段と、血糖値を測定する時間を記憶する記憶手段と、血糖値を測定する時間を報知する報知手段と、測定した血糖値を記録する記録手段と、記録した血糖値を表示する表示手段と、記録した血糖値を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の

時間を表示する表示手段と、インスリンの注射の時間を記憶する記憶手段と、インスリンの注射の時間を報知する報知手段と、インスリンの注射の結果を記録する記録手段と、インスリンの注射の結果を表示する表示手段と、インスリンの注射の結果を記憶する記憶手段と、運動量を表示する表示手段と、実際に行った運動量を記録する記録手段と、その記録を記憶する記憶手段と、上記記憶された患者結果報告情報を前記医師側ホストコンピュータに送信するための送信手段とを具えたことを特徴とする。

【0025】

以下に、患者側コンピュータして、特に、携帯端末器を用いて、特に糖尿病患者に適用した例について詳細に説明する。

【0026】

先ず、担当医師は、患者側コンピュータとして、患者に手渡す治療用携帯端末器の初期設定を行なう。担当医師側で入力するデータについて、患者側での書き換えを防止するために、担当医師のIDとパスワードとを入力して、初期設定を行う。ID及びパスワードは、医師が決定する。

【0027】

医師は、患者を診察の後、必要な病気に対する必要な処置を決定し、患者に対する病気治療指示情報を作成し、医師側ホストコンピュータに入力し、記憶する。

その内容は、次のような項目がある。設定年月日、病院名、担当医師氏名、患者氏名、カルテNo、使用するインスリンの種別、インスリン投薬方法と回数、インスリン投薬量、HbA1c（ヘモグロビンA1c）測定値（HbA1cは、過去2か月前後の血糖の動き（1日中の）の平均を示す）（血糖コントロールが良好に行われているかどうかの判定には、医師現場で測定する血糖値と患者自身が測定する血糖値とHbA1cとが基準となる。）、HbA1c測定日、食事の一日の指示単位と各食の基本配分単位数、運動の目標量（万歩計による目標歩行数）などである。

次いで、医師側ホストコンピュータから患者側携帯端末器に、治療用指示情報を伝送する。なお、医師側にとってのみ必要であって、患者にとって特に必要が

ないものについては、その項目を削除して伝送することとする。

【0028】

また、患者が再来の際、担当医師は、患者の治療状況を診察しながら、この治療指示情報の必要な変更、修正をすることができる。その場合、この治療指示データの変更履歴は、医師側のホストコンピュータに記録される。

患者Aは、患者側携帯端末器に記録され、携帯端末器に表示された病気治療指示情報画面（図1）に従って、糖尿病治療を行い、糖尿病治療に必要な日内データを自動又は手動で記録する。

【0029】

患者Aによる治療用携帯端末の操作手順は以下の通り。

患者Aが行う治療用携帯端末器の操作は、大別すると以下の4項目である。

- 1：患者側の条件設定。
- 2：治療用携帯端末器の指示に従った糖尿病治療。
- 3：糖尿病治療に必要な各種情報の入力。
- 4：糖尿病治療時に入力した各種データの閲覧。

【0030】

以下は、この各項目に従って、治療用携帯端末の操作手順を説明する。

治療用携帯端末器用に設定された図2の起動ボタンを押すことによって、自動的に電源が入り、図2の糖尿病治療用メニュー画面（以下は、メニュー画面という。）が表示される。

【0031】

患者側の条件設定は、以下の通り。

この患者側の条件設定は、患者Aが在宅で糖尿病治療を行う場合に必要な、患者固有の日内生活条件を設定するものである。この設定により、この治療用携帯端末が患者Aの糖尿病治療に必要な各種動作を行えるようになるのである。

各種の条件の設定や変更にメニューは、以下の通り。

前記した起動ボタンを押すと表示される図3のメニュー画面の上部に、入力、閲覧、設定などの操作が行えるプルダウンメニューがある。

このプルダウンメニューの「設定」と表示されている箇所を専用のペンで押す

と（以下は、「タップ」という）、図4のような設定操作に必要なメニューが表示される。

【0032】

食事時間と血糖値の測定時間の設定は、以下の通り。

表示された図4のプルダウンメニューの「食事と血糖値の測定時間の設定」の箇所をタップすると図5の日内条件の設定画面が表示される。

ここでは、患者Aの生活の中で習慣となっている食事の時間を設定すると同時に、食事のタイミングに合わせた血糖値の測定の有無を設定する。

血糖値測定の有無の設定は口の箇所をタップすることによってチェックを入れる事ができ、取り消しをする場合、チェックを入れた箇所を再度タップすると口に戻す事ができる。

食事の時間設定は、予定時間の欄の線で囲んである箇所をタップすると、図6の時間設定画面が表示されるので、ここで必要な時間を設定する。〔OK〕ボタンをタップすることによって図5の画面に戻る。

図5の画面の終了ボタンをタップすることによって図3のメニュー画面に戻る。

【0033】

各食の摂取単位の設定は、以下の通り。

図4のプルダウンメニューの「各食の摂取単位の設定」の箇所をタップすると図7の食事単位の設定画面が表示される。

ここには、担当医師が指示した一日の食事合計単位と平均的な各食の基本摂取単位が表記されているが、この画面上で、患者Aの食事傾向に合わせるための微調整を行うことができる。

単位変更の下の欄の線で囲んである箇所をタップすると図8の「数字入力パレット」が現れるので、変更したい数値を入力する。

また、担当医師が指示した一日の食事合計単位内かどうかは治療用携帯端末が計算し、不足又は超過などの指示を表示する。

図8の画面の終了ボタンをタップすることによって図3のメニュー画面に戻る。

【0034】

治療用携帯端末器の指示に従った糖尿病治療 ケース1の場合；

医師と患者Aが設定した条件に従って治療用携帯端末が日内治療に必要な指示を自動的に出し、患者Aの糖尿病治療に必要な支援を行う。

この日内の動作例を夕食時前後の時間帯で説明する。

【0035】

設定条件は、患者Aが夕食の予定時間を6時30分に設定したとする。

夕食（6時30分）の一時間前に自動的に治療用携帯端末器がベル音を鳴らして図9の日内カレンダーを表示し、続いて図10の食事時間変更指示画面を表示する。

設定した夕食時間に変更がなければ、〔確定〕ボタンをタップすると夕食30分前の動作に移る。

ここでは、夕食の時間が6時30分から7時に変更になったと仮定する。

〔修正〕ボタンをタップして、夕食時間を変更する。

【0036】

図11の時間設定画面が現れるので、変更したい数値7と00の所をタップして、夕食の予定時刻の所が7時に設定されたかどうかを確認して、了解であれば〔OK〕ボタンをタップすると、時間に変更された事を知らせる図12の画面が表示される。

時間を確認した段階で治療用携帯端末器の電源を切って他の作業に移る。

【0037】

治療用携帯端末の指示に従った糖尿病治療 ケース2の場合；

夕食（7時）の30分前に自動的に治療用携帯端末がベル音を鳴らして図12の日内カレンダーを表示し、続いて図13の血糖値測定指示画面を表示する。図13の〔OK〕ボタンをタップすると、図14の血糖値測定結果の数値入力画面が表示される。

【0038】

患者Aは、用意された血糖値測定器で血糖値を測定し、測定器に表示された数値を数値入力パレットを使い入力し、〔OK〕ボタンをタップすると、図15の

インスリン投与を指示する画面が現れる。患者 A は、その画面に表示されたインスリンの種類と投与量を確認して、インスリンを投与する。インスリンの投与が終了した段階で：図 15 の画面の [OK] ボタンをタップすると、血糖値測定とインスリン投与の記録がなされた図 16 の日内カレンダーが表示される。

以上が、患者の一連の日内の基本動作である。

【0039】

糖尿病治療に必要な各種情報について説明する。

血糖値測定やインスリン投与以外の糖尿病治療に必要な情報の入力について説明する。

これらの情報の入力は図 3 のメニュー画面の「入力」と表示されている箇所をタップする。すると図 17 のように、入力操作に必要なメニューが表示される。

【0040】

運動その他の一括入力は、以下の通りである。

運動量、体重、体脂肪量、血圧値などは、図 17 の入力メニューの「運動・その他」の項目をタップして、図 18 の画面を表示させて入力する。

日内の生活でのメモは、以下の通りである。

日内の糖尿病治療生活の中で、メモしておく必要がある場合は、図 17 の入力メニューの「特記ノート」の項目をタップして、図 19 の画面を表示させて入力する。

【0041】

食事の管理は、以下の通りである。

日内における食事の管理は、図 17 の入力メニューの「食事の管理」の項目をタップして、図 20 の「食事の管理」画面を表示させて、ここから全ての操作を行う。

図 20 の画面は、朝食 4 単位、昼食 7 単位、おやつ 1 単位を摂取し、夕食の目標単位数 8 単位が表示されている状態である。

この 8 単位以内であれば夕食は適量となる。

食事メニューの選択は、以下の通りである。

図 20 の画面の右下にある [メニュー] ボタンをタップすると、図 21 のよう

に食事メニューの分類メニューが現れる。

【0042】

図21は家庭料理のメニューであるが、外食、出前（ケータリングサービス）、コンビニなどの市販食品なども選択できる。

ここでは、患者Aが家庭料理を選択したと仮定する。

まず、家庭料理メニューの中から「ごはん類」の項目をタップすると、図22のごはん類の小分類のメニューが表示される。

ここで白米ごはんの項目をタップすると図23の「食事摂取量積算画面」が表示される。この「食事摂取量積算画面」には、記録した年、月、日と、朝、昼、間食、夕食の表示がされ、先ほど選択した白米ごはん名と摂取単位量が記入され、目標単位8単位の中で2.7単位である事が表示されている。

続いておかずを記入する。図23の〔追加書き込み〕ボタンをタップして、図21の家庭料理メニューに戻る。そして、牛肉料理の項目をタップすると、図24の牛肉料理の小分類のメニューが表示される。

【0043】

図24の画面の各項目の右端にある■の表示は、料理の確認用の写真表示ボタンであり、それをタップすると図25の画面が現れる。

また、料理名の「牛肉とピーマン炒め」をタップすると、図23の「食事摂取量積算画面」に、牛肉とピーマン炒めが追加された図26の画面が表示される。図27は、根菜サラダが追加され、夕食の目標単位に達した画面である。

これらのデータは、治療用携帯端末内のデータベースに記録される。

【0044】

さらに、糖尿病治療時に入力した各種データの閲覧ができる。

治療用携帯端末器のデータベースに記録された各種データを閲覧する場合、図3のメニュー画面の上部にある閲覧用プルダウンメニュー（図27参照）から行う。

日内カレンダー画面（図28）、日内条件の閲覧画面（図29）、血糖値の閲覧（図30）、運動量の閲覧画面（図31）、体重・体脂肪の閲覧画面（図32）、血圧値の閲覧画面（図33）、特記ノートの閲覧（図34）ができる。

以上が患者 A 野治療用携帯端末器の基本動作の説明である。

【 0 0 4 5 】

本明細書中において、「治療指示情報」とは、医師によるすべての治療のための指示を意味し、「患者結果報告情報」とは、医師の指示に従って患者の取った行動、医師の指示に従って患者が治療した結果、日毎に測定した血糖値、各種測定値データ、インスリンの投薬回数、インスリンの投薬量、食事摂取単位数、運動量（万歩計による歩行数）、消費カロリー量等の患者の全ての治療結果記録等を意味する。

また必要に応じて、血圧、体重等も記録することが有効である。

【 0 0 4 6 】

患者 A は、次回の診察時に、この治療用携帯端末器、携帯電話器を持参し、医師に手渡す。そして医師のホストコンピュータと治療用携帯端末器、携帯電話器を電氣的に接続して、前回の診察時から診察日当日までの患者結果報告情報をホストコンピュータに伝送し、そのデータを医師が閲覧した上で、診療を行い、新たな指示を含めて、次回の再来診察までの治療指示を与えることとなる。必要な場合には、新たな指示を含め、変更、修正された治療指示情報が決められ、治療用携帯端末器、携帯電話器に伝送される。

【 0 0 4 7 】

上記説明においては、特に糖尿患者について詳記したが、本発明の特許請求の範囲を逸脱しない範囲内において、他の病気、例えば、高血圧、心臓疾患、腎臓疾患、通風、その他の生活習慣病等にも、各種疾患に対応する適当なパラメータを設定することにより適用することができることは勿論である。

【 0 0 4 8 】

インターネット機能と外食産業を携帯端末器で接続して、病気に応じた食事の管理とケイタリングサービスを行うこともできる。

【 0 0 4 9 】

携帯端末器は、データの記録、表示、警報など各種の高度な機能を備えているので、医師側が処方や指導をする内容や形式、また患者側が記録する内容や形式において、口頭で簡単に済みます場合及び文書による場合に比べても、詳細で且つ

正確に行うことができる。

【0050】

【発明の効果】

1日数回行なう血糖値の測定やインシュリン投与のタイミングを、病状によってアラームで知らせることにより、患者が他の仕事に没頭していても、時間どおりに測定や注射が行える。

患者の食事の摂取量の管理はもとより面倒なカロリー計算が容易にでき表示される。

【0051】

医師は、ホストコンピュータに記録されたデータに基づき、さらに又患者の在宅治療時の全データを参考にして、患者の状態を把握して、患者に適切な処置、アドバイスを与え、また再診時の参考資料にすることができる。

【0052】

また従来、糖尿病患者が血糖値の測定やインスリン注射の記録をつけようとする場合には、そのためのノートを携行し、日に何度も手書きで書き込む必要があり、煩わしさのため、実行が難しかった。本発明に係るシステムでは、胸ポケットに入る携帯用端末器、携帯電話器で常時携帯することできるばかりでなく、優れた専用プログラムの採用により、簡単に、操作、記録ができる。

【0053】

本願の発明は、以上のように構成されているので、医師と患者間の情報の交換、医師から患者への処方や指導の伝達を高度化することができ、そのことによって、医師は、患者の状態を的確に把握し、また患者は、医師からの処方や指導を正確に理解をすることによって、その実行を正確且つ容易にすることができるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】 病気治療指示情報画面である。

【図2】 糖尿病治療用メニュー画面である。

【図3】 病気治療指示情報メニュー画面である。

【図4】 病気治療指示情報メニュー画面である。

- 【図 5】 日内条件の設定メニュー画面である。
- 【図 6】 日内カレンダーのメニュー画面である。
- 【図 7】 食事単位の設定メニュー画面である。
- 【図 8】 食事単位の設定メニュー画面である。
- 【図 9】 日内カレンダーのメニュー画面である。
- 【図 1 0】 食事時間変更指示の画面である。
- 【図 1 1】 時間設定メニュー画面である。
- 【図 1 2】 日内カレンダーの画面である。
- 【図 1 3】 血糖値測定指示の画面である。
- 【図 1 4】 血糖値測定結果の数値入力メニュー画面である。
- 【図 1 5】 インスリン投与指示画面である。
- 【図 1 6】 日内カレンダーの画面である。
- 【図 1 7】 運動量などの入力（治療指示情報）画面である。
- 【図 1 8】 運動量の画面である。
- 【図 1 9】 特記ノートのメニュー画面である。
- 【図 2 0】 食事の管理のメニュー画面である。
- 【図 2 1】 料理のメニュー画面である。
- 【図 2 2】 料理のメニュー画面である。
- 【図 2 3】 食事の管理のメニュー画面である。
- 【図 2 4】 料理のメニュー画面である。
- 【図 2 5】 料理のメニュー画面である。
- 【図 2 6】 食事の管理の画面である。
- 【図 2 7】 治療指示情報（閲覧用プルダウンメニュー）の画面である。
- 【図 2 8】 日内カレンダーのメニュー画面である。
- 【図 2 9】 日内条件の画面である。
- 【図 3 0】 血糖値の画面である。
- 【図 3. 1】 運動量の画面である。
- 【図 3 2】 体重、体脂肪の画面である。
- 【図 3 3】 血圧値の画面である。

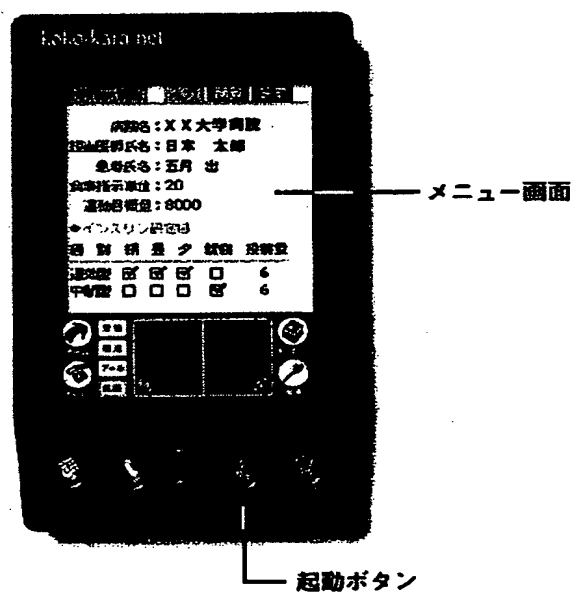
【図 3 4】 特記ノートのメニュー画面を示している。

【書類名】 図面

【図 1】

閲覧		設定		
病院名：名大病院第一内科				
担当医師氏名：佐藤 祐造				
患者氏名：五月 出				
食事指示単位：20				
運動目標量：8000				
◆インスリン設定値				
種 別	朝	昼	夕 就寝	投薬量
速効型	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6
中間型	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 6

【図 2】



【図3】

入院 設定					
病院名：名大病院第一内科					
担当医師氏名：佐藤 祐造					
患者氏名：五月 出					
食事指示単位：20					
運動目標量：8000					
◆インスリン設定値					
種別	朝	昼	夕	就寝	投与量
速効型	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6
中間型	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	6

図 3

【図4】

入院 設定					
病院	食事と血糖値の測定時間の設定				
担当医師氏名	各食の摂取単位の設定				
患者氏名					
食事指示単位	20				
運動目標量：8000					
◆インスリン設定値					
種別	朝	昼	夕	就寝	投与量
速効型	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6
中間型	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	6

【図5】

日内条件の設定	
生活の中で習慣になっている時間の設定です。 設定後も、変更や解除ができます。	
予定時間	血糖値測定
朝食時間： <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
昼食時間： <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
夕食時間： <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
就寝時間： <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="button" value="終了"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="食事単位"/>

【図6】

時刻の設定 ⓘ

開始時刻: 0 00
6:00 1 05
2 10
終了時刻: 3 15
7:00 4 20
5 25
6 30
終日 7 35
8 40
指定なし 9 45
10 50
OK キャンセル 11 ↓ 55

【図7】

食事単位の設定

あなたの食習慣に合わせて
食事単位を調整してください。
設定後も、変更ができます。

	基本単位	単位変更
朝食単位:	4	<input type="text"/>
昼食単位:	7	<input type="text"/>
おやつ:	1	<input type="text"/>
夕食単位:	8	<input type="text"/>
単位合計	20	

終了 編集

【図8】

食事単位の設定

あなたの食習慣に合わせて
食事単位を調整してください。
設定後も、変更ができます。

0 7 8 9
0 4 5 6
0 1 2 3

	基本単位	単位変更
朝食単位:	4	<input type="text"/>
昼食単位:	7	<input type="text"/>
おやつ:	1	<input type="text"/>
夕食単位:	8	<input type="text"/>
単位合計	20	

終了 編集

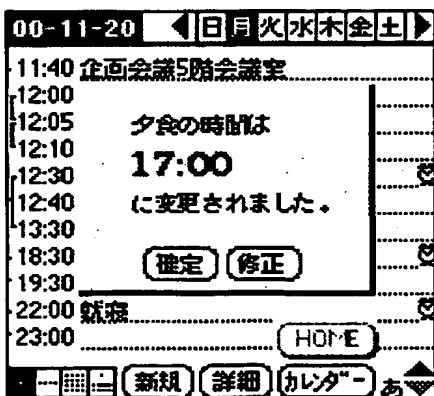
【図9】



【図10】



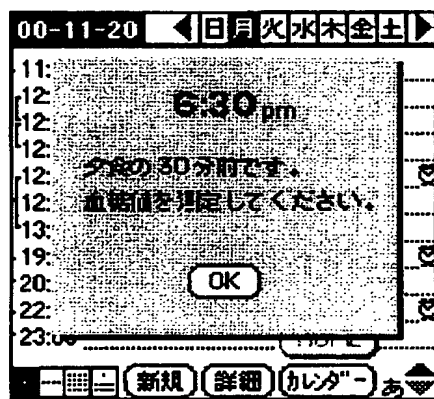
【図11】



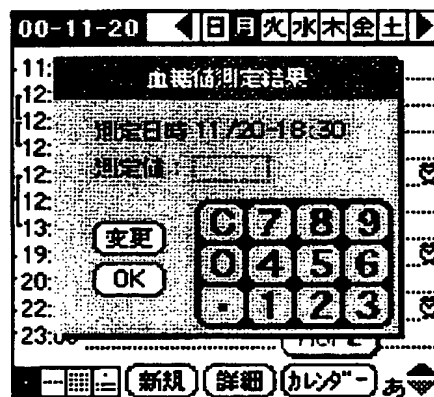
【図 1 2】



【図 1 3】



【図 1 4】



【図 15】

00-11-20 ◀ 日 月 火 水 木 金 土 ▶

11: インスリンの投与

12: ○○インスリンを

12: ×××単位投与してください。

13:

19: OK

20:

22:

23:00

新規 詳細 カレンダー あ

【図 16】

病院名: 名大病院第一内科

担当医師氏名: 佐藤 花造

患者氏名: 五月 出

食事指示単位: 20

運動目標量: 8000

◆インスリン設定値

種 別	朝	昼	夕	就寝	投与量
速効型	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6
中間型	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	6

【図 17】

病院名: 食事の管理

担当医師氏名: 運動量・その他

患者氏名: 特記ノート

食事指示単位: 20

運動目標量: 8000

◆インスリン設定値

種 別	朝	昼	夕	就寝	投与量
速効型	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6
中間型	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	6

【図18】

00.11.20月

運動量 歩

体重 Kg 体脂肪率 %

血圧 高 ~ 低

戻る

C	7	8	9
0	4	5	6
1	2	3	

【図19】

00.11.20月

★開発に関する打ち合せ

開発用のシステムについて

開発用のツールについて

開発の場所は

ターゲットマシン

PalmとPC

Palm側の内容

資料「Palm側の基本操作」を検討

Palmの画面デザインに関して

表現のガイドライン

終了 詳細

【図20】

食事の管理

	基本単位	摂取単位
朝食単位:	4	4
昼食単位:	7	7
おやつ:	1	1
夕食単位:	8	8
単位合計	20	

夕食の目標は8単位です。

現在は 単位です。

【図21】

家庭料理 外食 出前 市販食品	
セットメニュー	ごはん類
しる物	牛肉料理
豚肉料理	鶏肉料理
挽肉料理	魚・貝料理
小魚料理	海藻・乾物料理
豆料理	豆腐料理
卵料理	根菜料理
和野菜料理	いも料理

夕食の目標は8単位です。
現在は 単位です。

【図22】

家庭料理 ごはん類		
料理名	単位	Kcal
白米ごはん(150g)	2.7	220
玄米ごはん "	2.8	229
炊き込みごはん "	3.0	240

夕食の目標は8単位です。
現在は 単位です。

【図23】

食事の管理		00.11 20月
明 示 間		
白米ごはん	2.7	
追加表示		
夕食の目標は8単位です。 現在は <input type="text"/> 2.7 単位です。 <input type="button" value="戻る"/>		

【図24】

牛肉料理		
料理名	単位	Kcal
すきやき	3.2	256
しゃぶしゃぶ	5.2	420
肉じゃが	3.6	287
焼き肉	2.8	230
牛肉とビーマン炒め	3.4	272
牛肉の八幡巻き	1.4	115
ビーフシチュー	5.4	434

夕食の目標は8単位です。
現在は 2.7 単位です。

【図25】



【図26】

食事の総量		00.11.20月
朝 昼 晩		
白米ごはん	2.7	
牛肉とビーマン炒め	3.4	
追加量		
夕食の目標は8単位です。 現在は 6.1 単位です。		

【図27】

入力		閲覧	設定			
担当医 患 食事指 運動 ◆イン	<div> <div>日内カレンダー</div> <div>日内条件の閲覧</div> <div>血糖値の閲覧</div> <div>運動量の閲覧</div> <div>体重・体脂肪の閲覧</div> <div>血圧値の閲覧</div> <div>特記ノートの閲覧</div> </div>					
	種別	朝	昼	夕	就寝	投薬量
	運動型	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6
	中間型	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	6

【図28】

00-11-20 ◀ 日 月 火 水 木 金 土 ▶	
11:40	企画会議5階会議室
12:00	血糖値測定
12:05	インスリン投与
12:10	
12:30	昼食
12:40	
13:30	
18:30	夕食
19:30	
22:00	就寝
23:00	

HOME

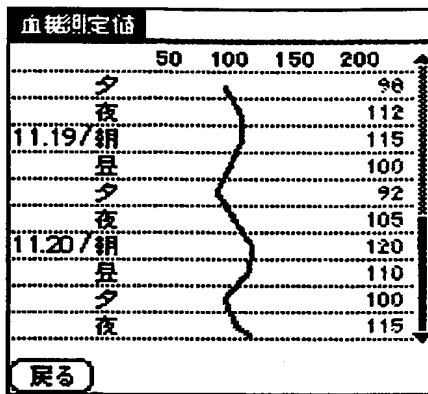
新規 詳細 カレンダー

【図29】

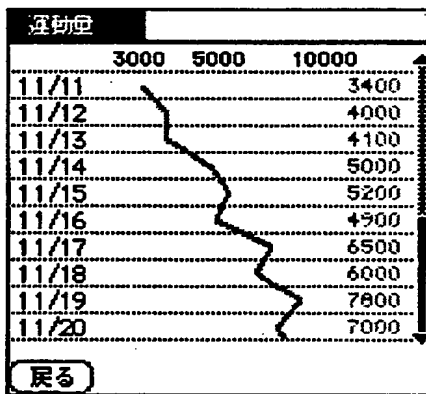
日内条件の閲覧		
血糖値測定		
予定時間	摂取単位	
朝食時間： 6:30	4	<input checked="" type="checkbox"/>
昼食時間： 12:00	7	<input checked="" type="checkbox"/>
夕食時間： 18:30	9	<input checked="" type="checkbox"/>
就寝時間： 22:00		<input checked="" type="checkbox"/>

戻る

【図30】



【図31】



【図32】

体重・体脂肪

	体重 kg	体脂肪率 %
11/11	67	21
11/12		
11/13		
11/14	63	20
11/15		
11/16		
11/17		
11/18	64	21
11/19		
11/20		

戻る

【図33】

血 圧		
	最低値	最高値
11/11	98	165
11/12		
11/13		
11/14	112	180
11/15		
11/16		
11/17		
11/18	101	132
11/19		
11/20		
戻る		

【図34】

◀ 00.11.20月 ▶	
★開発に関する打ち合せ	
開発用のシステムについて	
開発用のツールについて	
開発の場所は	
ターゲットマシン	
PalmとPC	
Palm側の内容	
資料「Palm側の基本操作」を検討	
Palmの画面デザインに関して	
表現のガイドライン	
終了	詳細

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 医師と患者間の情報の交換、医師から患者への処方や指示事項の伝達を、コンピュータを介にすることにより病氣治療管理を高度化する。

【解決手段】 医師側のコンピュータとネットワークで接続されたコンピュータを患者側が持つことにより、医師からの処方や指示事項をコンピュータ、特に、携帯端末器によって患者が受けて、それを実行し、さらにその実行の経過や結果をコンピュータ、特に、携帯端末器を用いて医師に治療結果を報告する。

【選択図】 図 1

【書類名】 手続補正書
【提出日】 平成12年12月21日
【あて先】 特許庁長官 及川 耕造 殿
【事件の表示】
 【出願番号】 特願2000-373436
【補正をする者】
 【識別番号】 598022864
 【氏名又は名称】 ホロネット株式会社
【代理人】
 【識別番号】 100072051
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 杉村 興作
【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 0 0 4 9
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】 1

【0049】

携帯端末器は、データの記録、表示、警報など各種の高度な機能を備えているので、医師側が処方や指導をする内容や形式、また患者側が記録する内容や形式において、口頭で簡単に済ます場合及び文書による場合に比べても、詳細で且つ正確に行うことができる。従って、患者は、医師の指示を正確に把握でき、医師の指示を忠実に遵守することができる。

上記説明においては、携帯端末器を用いた特に糖尿病治療管理について詳記したが、携帯端末器として、パーム（P a l m）デバイス、パームOS搭載デバイスを利用し、糖尿病ケア・メニューとしてパームデバイスに組み込み、デバイス自体の機能、即ち、記憶、演算、表示、報知、カレンダー、アドレス、情報通信等を活用しつつ、患者が病気に対して自己管理できる。

さらに管理上必要なデータの入力に当っては、血糖値など計測機器による計測値を自らインプットすることは勿論できるが、計測機器から直接電氣的に、ライン或いは赤外線によりデバイスにインプットすることもできる。

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [598022864]

1. 変更年月日 1998年 1月13日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都中央区湊1丁目7番3号 エルビエント湊1F
氏 名 ホロネット株式会社